

## 研究説明書

### 『オンライン調査による新型コロナウイルス（COVID-19）の影響 の検討 ～作業療法士における勤務・生活・心理面への影響～』

今般の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、現場では過酷な状況が続いていることと存じます。今この時も業務に従事している皆様に深く感謝申し上げます。

前回の5月に実施しました作業療法士のCOVID-19感染拡大下における心理状況の調査にご協力いただき有難うございます。皆様のご協力によって解析に必要な回答数が得られ日本の作業療法士の心理状況を適切に把握することができました。主な結果は、感染拡大下において一定数で不安、抑うつ、不眠症と鑑別されうる状況であることが明らかになり、労働環境や生活環境の変化が症状の出現と関係していることがわかりました。本調査は、COVID-19感染拡大下の作業療法士の心理面への影響を及ぼす環境変化内容を解明して、作業療法士の業務環境の改善へとつなげる提案をすることを目的に実施されております。要因を調査するためには縦断的な調査が必要となり皆様のご協力が必要となります。

調査内容は、前回同様に心理的な状況と最近の勤務状況や生活状況、新型コロナウイルスへの対応などに関してお答えいただきます。

回答は、オンライン上で実施し時間はおよそ15分程度かかります。参加時にメールアドレスをご記入いただきますが、お名前や住所などの個人情報は一切取得しません。また、データは集団で解析され、個人のデータは公表されることはありません。以上のことをご了承いただける方のみ、ご協力をお願いいたします。

このアンケートへの参加は自由意志に基づいて決めていただきます。参加拒否や途中での脱落による通常業務および協会活動に不利益は一切ございません。

アンケート結果を送信した後でもアンケート回答期間内は、メール連絡にて同意の撤回が可能です。意思確認後、適切にデータを破棄いたします。尚、本調査は埼玉県立大学研究倫理委員会の承認を得ています。

前回5月にご協力いただいた皆様は、前回調査時に入力したメールアドレスを再度ご使用ください。前回回答していただいた方だけでなく、今回初めて回答いただける方のご協力もお待ちしております。

大変な時期に誠に恐縮ではありますが、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

参加に同意頂ける方は、下記のURLかQRコードからお願いします。

URL : <https://forms.gle/F8ehX7GWR89qArES7>



アンケートの回答期間は、2021年1月25日（月）23時59分までとなっております。

調査協力：一般社団法人 日本作業療法士協会

調査実施者：埼玉県立大学保健医療福祉学部 石岡俊之

調査実施者：北海道大学大学院保健科学研究院生活機能学分野 澤村大輔

調査実施者：高知工科大学フューチャー・デザイン研究所 伊藤文人

連絡先：covid19kanriot@gmail.com